

## TOPICS

非常に寒い! 2009年の幕開けです。明るい話題はなく、「世界の歴史は80年周期で繰り返す」といいますが、奇しくも今年は西暦の末尾に「9」の付く嫌な年です。例えば、1929年の世界大恐慌・1939年の第2次世界大戦・1949年の冷戦突入と動乱が起きてきた年です。こんなことを考えている人は弱気になるものです。しかし、このような時こそ経営者は精神的に喝!を入れなければいけません。目先の混乱に慌てず、焦らずに事に対処すべきです。マルクスの「歴史は繰り返す。1回目は悲劇、2回目は喜劇」という格言もあります。周りでは「100年に一度の不況」と騒いでいますが、希望を捨てずにひたすら前進(漸進・善心・全身)すべきではないでしょうか? 大変ではなく、大きく変わることができるチャンスの到来です。『いざ、2009年!』



<野口 誠二>  
株式会社 玄海技研工業

今回より新たにTOPICSコーナーを設けました。編集委員以外の多くの会員様の意見や写真を掲載して行きたいと思います。掲載ご希望の方は、下記事務局まで!

### \*\* 編集後記 \*\*

中国事情、JRで2万キロ全国走破等々第23回目を迎えた今回の会報のキーワードは、ずばり「すごい!」の一言。閉塞感漂う今日この頃、真っ向立ち向かっていくのか、嵐が過ぎ去るのを待つか、対処の仕方はいろいろあるかと思いますが何かをえていかねばならないということは皆さん誰しも感じていることではないでしょうか!?

そこで、夜、父親として子供の寝顔に、また上司が同僚や部下に、「うちのはすごい!」と心の中で叫んでみるのはいかがでしょうか。

家庭、職場の風景が見事に変わってくるのではないか?

今大人気の北海道旭山動物園が入園者激減の逆境から見事に立ち直った理由のひとつが「うちのだってすごい」「今いる動物だってすごい」の一言で職員の心がそろい、このすごさをお客様に喜んでいただきたいとの願いが結実して職場の風景がよくなつたからだそうです。激変の2008年が暮れ、激動の2009年もスタートして早2ヶ月。まずは、周りをとことん「すごい」と思い叫び続けることで、元気な1年を送っていこうと誓いながら「自分もすごい」とついでに叫んでいる筆者です! (^^)!



<田名部 徹朗>  
株式会社 三松

ホームページ開設中

ホームページアドレス <http://www.fukuoka-sma.gr.jp>

ホームページ・メールアドレスを変更された会員の方は、事務局までご連絡下さい

シートメタル九州 第23号  
(九州シートメタル工業会会報)

発行日 平成21年2月25日  
発行 九州シートメタル工業会  
事務局 〒812-0893  
福岡市博多区那珂6-25-15  
(株)アマダ福岡営業所  
TEL092-573-3655

〒800-0242  
北九州市小倉南区津田1-1-3  
(株)アマダ北九州営業所  
TEL093-475-0220

今回の表紙



=「中国(上海)を象徴するもの?」=  
食: 上海蟹  
街: 上海タワー、上海ヒルズが立ち並ぶ大金融街、浦東地区  
交通: リニアモーターカーの速度表示(最高は430km/h)  
歴史: 中国伝統の庭園「豫園」  
技術: 「どこかで見たような???曲げ機

表紙担当: 安永修 (株)ヤスナガ

メタリストを応援するネットワーク情報誌

KYUSYU

# シートメタル九州

2009 新春  
第23号



## -CONTENTS-

- 特集! 中国工場視察研修会 ..... 2 マイブーム ..... 6  
企業探訪 ..... 3 鉄人倶楽部 ..... 7  
工業会からのお知らせ ..... 4・5 トピックス・編集後記 ..... 8



# 工業会からのお知らせ

## 平成20年 第1回 経営者セミナー 演題『21世紀型社会に向けての日本経済』に出席して

工業会会員企業・経営者の方々を対象とし、会員皆様が関心のある課題をアンケート結果に基づき実施させて頂きます本セミナー（春夏・年2回開催）が、17社28名の参加により、平成20年10月7日ホテルセントラーザ博多にて開催されました。

今回のセミナーは、公認会計士・吉水先生に第1弾として、『21世紀型社会に向けての日本経済』と題しセミナーを行って頂きました。

アメリカのサブプライム問題・株価下落から端を発した世界不況を踏まえた上で、前半では日本経済再生の流れ・日本経済の基本的な仕組みについて説明して頂き、後半では、現在の経済下における今後の見通し・対策について説明がなされました。

今回この原稿執筆の担当依頼があったのが、昨年度の10月でした。毎回締め切りギリギリでの提出ですので、今回こそは早目に！？との思いがありましたが、会報発刊時点での状況がどう変化するのか、好転するのか、益々悪化するのか執筆を見極めておりましたが(^^;)ゞこの短い間に騒がれたことは、株価の一層の下落、派遣切り・正社員まで含めた失業の増大、破産・倒産の増加、不安の増大、需給バランスが壊れ、余剰生産に基づく資本主義固有の矛盾が爆発し、景気の循環過程が最悪の状態になりました。まさしく再び『恐慌』状態です。

吉水先生の話の中でも、資本の一部の富裕層による独占、政局ありきの無政策・政治家と官僚の大罪。この恐慌というものは、富の破壊及び資本主義の終わりと新たな資本主義経済の始まりだという考え方をわかり易く説明いただきました。

厳しい内容のセミナーでしたが、参加された経営者の方々には、どのように現在の経済状況を判断し、今後どのように経営していくかのヒントになったのではないかと推察いたします。



講演する吉水先生

### 演題『21世紀型社会に向けての日本経済』

#### 【I】日本経済の流れ

(1) 経済戦略会議『日本経済再生への戦略』1998年8月（当初再生プラン策定）

「経済回復シナリオと持続可能な財政への道筋」

1999年2月発表／竹中平蔵主査担当

#### 3つの改革シナリオ

①第1段階 バブル経済の集中的精算期間（1999～2000年頃）

②第2段階 成長軌道への復帰と経済健全化期間（2001～2002年頃）

③第3段階 財政再建・構造改革による本格再生の為の期間（2003～2008年頃）

#### （2）経済諮問会議 2001年1月

集中調整期間（2001年4月～2005年3月）

重点強化期間（2005年～2007年3月）

離陸期間（2006年10月～2008年10月）

成長戦略重点実行期間（2008年5月～2011年3月）

#### 【II】日本経済のしくみ

(1) 政府・家計・企業の相関関係

(2) 当初再生プラン

第1段階（景気対策）、第2段階（財政対策）、

第3段階（構造改革）

(3) 修正再生プラン

景気対策→未完、財政改革→未完、構造改革→ほぼ完了

#### 【III】アメリカ・日本の金融資産の富裕層別所有比較

(1) アメリカの株価維持の為の政策について

(2) 現在の経済状況下での対策及び経済展望について



熱心に話を聞く参加者

<記事担当：鶴元 清一郎  
(有)鶴元製作所

## 第4回 西部地区工業会交流会

昨年の11月14日（金）に、岡山にて26社41名（岡山・広島・愛媛・九州）の参加者により開催されました。

最初に、岡山シートメタル工業会の役員である倉敷市の日光計装（株）様を工場見学しました。工場内では、石油・化学・自動車プラントの制御計装の加工部品が製作されており、最後まで参加者の皆様は熱心に見学されました。

その後、事務所において各工業会の活動報告が行われ、他県にまたがって運用している当工業会に対して、どのような運営方法や困った事等の熱心な質疑応答がありました。最後の議題として西部地区交流会開催は、18年4月に愛媛、19年2月広島、11月福岡、そして今回の岡山で一回りしましたが、今後どのようにするか検討した結果、継続して開催するように決定しました。

会場を移し懇親会では、各工業会の会員の方と和氣あいあいと時間の過ぎるのも忘れる程盛り上がり、親睦を深める事が出来ました。



工場見学中の長澤会長

## 第11回 『賀詞交歓会』 開催



あいさつする長澤会長

厳しい寒さの雨の降る中、第11回賀詞交歓会が平成21年1月30日（金）31社49名の会員の出席により、今年度は北九州市屈指の枯山水の庭園で有名な『観山荘 別館』にて開催されました。

総務部会の入江部会長の開宴の辞の後、長澤会長にご挨拶いただきました。続きまして、御来賓の株式会社アマダ ソリューション販売部門の柴田統括部長に御祝辞を賜り、稻富副会長の乾杯で幕開けとなりました。

交歓会では、新会員の北九州市の（株）ケーワン、田川郡の（株）オンガエンジニアリング、嘉麻市の日創プロニティ（株）、宮崎県の（有）花菱精板工業を紹介し、新会員を代表し（株）ケーワンの秋本常務にご挨拶をしていただきました。

宴もたけなわ、経営談義や情報交換などで大変盛り上がり、予定時間を過ぎつつも大盛況の中、鶴元総務部会幹事の万歳三唱にて、今年の発展を祈念し、閉宴となりました。



観山荘別館の庭園



JR 2万キロ走破! (宇美駅にて)



JR最高駅(野辺山駅にて)

私は幼い時から乗り物が好きで、今でも時間を見つけては旅行やサイクリングにドライブとちょこちょこ出掛けております。学生の時は時間があっても資金に乏しいこともあります。乗り換える待ち時間ももったいないぐらいに、始発から最終まで鈍行（青春18きっぷ利用）で、宿代わりに夜行列車と、ガチガチに予定を立てて移動していました。また宿もユースホステルやカプセルホテル利用がほとんどでした。休みに入ると集中的にアルバイトをして、一度旅行に出ると2週間～3週間戻らないこともしばしばで、時間の許す限り全国津々浦々巡っていました。

社会人になってからは、逆に資金的には少し余裕が出来たけど、時間があまり作れないという状況になり、移動手段も高価な飛行機や新幹線に変わり、乗り換え時間にゆとりを持たせて観光をするようになりました。宿もビジネスホテルや旅館利用と出世しました。それは資金や時間的とはいってはいますが、本当は私がちょっと大人（おじさん？）になつたからかもしれません。

身近な九州一円の旅行から始まり、極力一度も行ったことない所へ旅行に行くようにはしていましたが、大学を卒業してすぐの頃に、仲間の作った乗り潰しマップを塗り潰してみると、意外にも残りが少ないと判明！今まで乗り潰しなんて意識していませんでしたが、すぐに乗り潰しをするべく行動に出ました。しかし残っている路線が、日本各地に散らばっている上に、盲腸線（行き止まりで通り抜けが出来ない路線）だったり、一日に朝夕数本しか列車が走らない路線や、季節限定で走る路線等、なかなか簡単には事は運びませんでした。しかし各地方各地方一つ一つ漏れのないように乗り潰して行き、社会人4年生の平成14年9月、ついに宇美駅にてJR全線約20,000km走破を達成することが出来ました。意外にも最後まで残っていた路線は、ご近所の香椎線・長者原→宇美間でした（笑）平成21年2月現在では、去年3月に開通したJR西日本のおおさか東線・放出→久宝寺間9.2kmが未乗車区間となっています。現在、新幹線の博多→新八代間、武雄温泉→長崎間、八戸→新函館間、長野→福井間等で建設中なので、平成23年以降はまた未乗車区間が増えそうですが、乗り潰しに行く楽しみも同時に増えそうです。

<記事担当：白水 靖久>  
株新栄製作所



JR最北端駅(稚内駅にて)

## 鉄人倶楽部 Vol. 23 花園に刻まれたトライ魂

## ～高校生ラガーと挑む・大八木淳史～

ラグビーの聖地である花園に記念すべきトライが刻まれた。先月行われた全国高校ラグビー選手権大会。初出場の高知中央高校が福島代表の平工高校から奪った2トライである。試合は10対78の大差で敗れたが、創部2年目の高知中央にとっては、全国大会での初トライとなった。

「君たちは立派に成長した。泣く必要なんかない。胸を張って高知に帰ろう」試合後、そう選手達に語りかけながら、大粒の涙を流した男がいた。チームの総監督である大八木淳史・47歳。元日本代表のロックである彼は「スクールウォーズ」として映画化された伏見工の元監督、泣き虫先生こと、山口良司氏の教え子としても知られる。大八木は「世界と戦えるフォワード選手になれる」と山口に説得され、高校からラグビーを始めた。卒業後、同志社大学で4度、又、社会人時代は神戸製鋼で7度の日本一に輝いた。

その彼がラグビーでは、全く無名だった高知中央を率いたのは今から2年前。以来、京都から月10日間は車で四国山地を越えて、高知に通った。他のクラブを辞めた者、出席日数が足らない者、成績が悪い落伍者。9人からスタートした落ちこぼれのラグビー部が試合後の高知中央の選手たちの勞をねぎらう大八木（スポーツニッポン新聞社）



現役時代、全日本で活躍する大八木氏（自身の公式HPより）

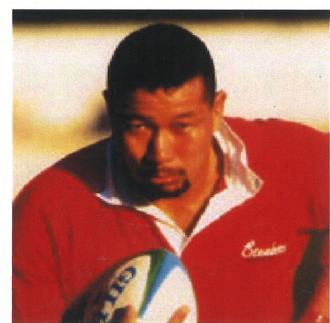
創部2年目にして花園出場を果たした。まさに映画並のサクセスストーリーである。

「最初はミーティングをしても、他の選手の批判ばかりでチームがバラバラだった。しかし、やがて子供達の口から、自分が上手にボールを出せなかつた…自分がうまくパスを受け取れなかつた…自分がキックをミスした…という言葉が出る様になった」大八木は、かつて自分自身も山口の下で経験したチームの変化に、手応えを感じていた。でも、それはつい最近のことだと、大八木は笑いながら振り返る。事実悲願の花園出場まで、あと一つと迫った高知大会の準決勝後、鬼気迫る大八木を前に選手全員が凍りついた出来事が起きた。高知中央はこの日、19トライを奪う猛攻、100点以上の大差をつけて圧勝した。選手達は盛り上がるスタンドの応援席に、何度もガッツポーズをして応えた。

大八木の怒号が飛んだのは、その時だった。選手達は言葉を失った。「負けた相手校の気持ちを考えろ！ラグビーはそんなスポーツなんや！」かつて大八木は、ラグビーボールが何故、楕円なのか。恩師である山口に何度も教えられたという。「ボールのはずみ方は、人生そのものだ。右にいくか、左にいくか、わからない。嬉しさや楽しさだけでは

ない。辛いことや悲しいこともあるだろう。楕円球のはずみ方、転がり方はそんな人生を教えてくれる…」と。高知中央高校ファフティーンにとって、花園での初戦、大差で敗退したことは、その言葉の裏返しになった。

しかし、高知中央の挑戦は今後も尚、続くに違いない。今度は花園初勝利。かつて大八木が活躍した伏見工や神戸製鋼と同じ真赤のジャージをまとった選手達。彼等が蹴りだす楕円球は次回、どんな放物線を描き、一体何処へ転ぶのだろうか。



## プロフィール

## 大八木淳史

- 1961年京都市出身。
- 77年京都市立伏見工業高校ラグビー部入部、全日本高校代表としてイングランドに遠征。同志社大学時代は学生日本一に貢献。
- 83年オールジャパンとしてウェールズに遠征。
- 84年ニュージーランド留学。帰国後、神戸製鋼に入社し、日本選手権7連覇の偉業を成し遂げる。
- 97年現役引退後は、神戸製鋼ラグビー部アドバイザーほか、財団法人日本ラグビーフットボール協会普及育成委員、ユニセフ・評議員、京都市社会教育委員などの要職を兼務。テレビ、映画等の出演も多く、存在感のあるキャラクターとして人気を博す。1男2女の父。

<取材：大和 啓介>  
三和金属株式会社